

2026 ヨコモ ドリフト チャレンジ in MECCA

《開催要項 1/2》

2026.09.14

開催日	2026年 10 月 11 日 (日曜日)
開催場所	RC SHOP MECCA ドリフトコース ※雨天でも行います。 〒520-3316 滋賀県甲賀市甲南町市原131-1 TEL：0748-86-4192
開催クラス	●RWD エキスパート クラス / ドリフトに自信がある方向けのクラス。 決勝進出者のうち上位3名は、次回つくばRCアリーナで開催されるラウンドよりRWD D1 ドライバーとして認定される。 (ただし参加人数が8名以下の場合は、D1 ドライバーとして認定されるのは1名となります。)
審査員	ヨコモスタッフ 五月女 勝一

車両規定	●RWDエキスパートクラス - シャーシ：メーカー各社の車両 参加可能。駆動システムはリヤ駆動の2 駆のみ。 - モーター：ターン数規制なし。 - ESC：規制なし。 - 全備重量 (RWD クラスのみ)：1100g 以下 (リヤ タイヤ部での計測時)。 - ボディ (本体) メーカー各社 1/10 サイズドリフト用(実車ドリフトカーのイメージに沿ったものを推奨)。(本体以外) ウイング側面の翼端板(サイドダム) の大きさは片側に付き、縦4cm ×横4cm 以下に収まっていること。またボディ最後部より後ろ2.5cm 以上に、ウイングの一部でもはみ出してはならない。 - シャーシ：全長49cm 以下(ボディ含む)、幅23cm 以下、高さ15cm 以下(車両は全備静止状態で測定、ウイング/ 翼端板含む)、ホイールベースは28.5cm 以下。 - タイヤ：指定コントロールタイヤ (ZR-DRPA ドリフト コンペティション タイヤ (P タイル路面用) を使用。(中古タイヤでも使用可) 指定コントロールタイヤの購入はRC SHOP MECCA で購入可能 (購入数制限なし)。改造や加工は不可。 - ホイール： 各社 1/10 サイズのドリフト用26mm 幅のホイール各種 (塗装可能)。改造や加工は不可(ディッシュホイールは使用不可。禁止事項の例) ホイールの幅を狭める加工。スポークを切除する。切れ込みを入れてしならせて使用する。など - バッテリー：メーカー各社使用可能。バッテリー搭載位置に関して、フロントアクスル軸とリヤアクスル軸の間にある事。 - その他：ジャイロの使用を全てのクラスで認めます。(メーカー問わず) ●その他 - イベントの運営に支障をきたすような行為があった場合は、走行をご遠慮していただく場合がございます。
------	---

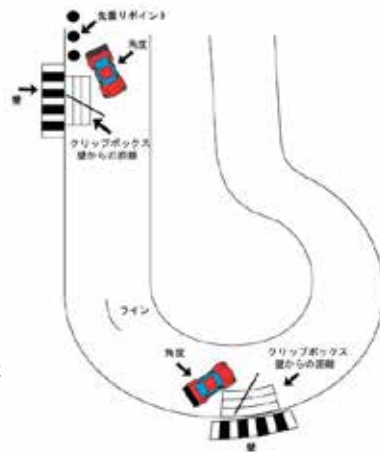
競技規定	●審査基準 【RWD エキスパート クラス】 DJS (ドリフトジャッジシステム) を使用した単走審査時における採点方式及び、追走審査時における勝敗決定について ■単走審査時における採点方式 「RWD エキスパートクラス」で単走審査時にDJSを使用。 ●ドリフトジャッジシステム (DJS) 【DJS とは】 (クリップボックスで壁から 10cm の距離のポイントを通過すると、青ランプから緑ランプに変わるシステム) 操縦者やコース外で観ている誰でも、その場でDJSのポイントを通過して成功するとランプが変わるのでドリフトイベントが盛り上がるヨコモドリフトイベントならではのシステムです。 【単走審査基準】 ①壁からの距離：クリップボックスに 10 cm 間隔に 3 本線を引く (加点方式) ②角度：クリップボックスに基準の角度線を設ける (減点方式) ③先振りポイント：ドリフトするポイントを線でマーク (減点方式) ④ライン：指定ラインを設定 (減点方式) ⑤パッション：迫力、速度、パッションなど総合要素にて判定 (加点方式) ・上記の 5 つのポイントを審査する。 ②～④の審査エリア内におけるドリフト時のアクシデント (アンダーステア、ドリフトの戻り、ふらつき、失速、流されなども減点対象となります) ※状況に応じて審査基準が変更になる場合がございます。 < DJS を使用した審査 > ①壁からの距離 (壁から車体後端までの距離を判定。) ・DJS のランプが緑点灯の場合、1 か所につき2 点を加点 ・DJS のセクションが5 か所ある場合、合計で最大10 点の加点 (DJSの台数や加点数は開催場所毎に変更になります) ・ドリフト走行が継続されていない場合やクラッシュ判定の場合は、DJS ランプが点灯していても加算は行われない。 ・壁からの設定距離は主催者側にて任意の距離にて設定 < 審査員 (人) の審査項目 > ②角度 (クリップボックス内に基準の角度線を設け車体の角度を判定) ③先振りポイント (ドリフトを開始する振り出しポイントをコース上にマークし判定) ④走行ライン (設定された走行ラインと比較し判定) ⑤パッション (各審査員の主観による迫力、速度、パッションなど総合要素にて判定) 以上、総合で最大90 点とし、上記項目ごとの加減点による採点が行われる。
------	---

2026 ヨコモ ドリフト チャレンジ in MECCA

《 開催要項 2/2 》

2026.09.14

競技規定	■ RWD エキスパートクラス決勝（追走）審査説明
	< 審査方式 > ・ RWD エキスパートクラス決勝は追走方式で競う、予選を通過された選手（ベスト8 または16）でトーナメント方式にて行う。 ・ 対戦において「先行（前走車）」および「後追い（後続車）」の入れ替えにて2本の走行を行う。 ・ 「先行（前走車）」は予選の審査基準に沿った走行を行う。「後追い（後続車）」は「先行（前走車）」からの近接したポジションにて 乱れの無い、尚且つ接近したドリフト走行を維持する。 ・ 前走車がスピン、クラッシュ、ラインからオーバーした場合等は追い抜き可能。 ・ 同コースコアが出力された場合は、再戦（サドンデス）を行う。再戦は勝敗が決まるまで継続する。 < 採点形式 > ・ 各審査員が審査方式（追走）に則り個別の勝敗結果を出力し、システム上にて均一化された単一の結果を出力し勝敗を決定する。 < DJS を使用した審査項目 > ・ 「先行（前走車）」はDJS の緑ランプ点灯の数により、各審査員の配点が判断される 例：後追い車が、接近したドリフト走行しても、先行者がDJS のランプを全て点灯させ走行した場合、後追い車への加算は減少する可能性がある。 ・ スタートラインから最初のDJS にて、「先行（前走車）」がDJS のランプが緑点灯させない場合は「先行（前走車）」への配点は不利に働く場合がある。



競技方式（予選）	< RWD エキスパート クラス > 単走2 ～ 4 本中のベスト1 本で16 名が決勝進出。ただし参加台数が16 名以下の場合は8 名とする。
----------	---

競技方式（決勝）	< RWD エキスパート クラス > 決勝進出者8 名もしくは16 名の追走方式によるトーナメント戦。
----------	--

参加費	●ドリフトチャレンジ 1 名 ¥3,000（税込）イベント当日受付にてお支払いください。 指定ドリフトタイヤはRC SHOP MECCAでご購入をお願いします。
-----	--

受付・定員	●ドリフトチャレンジ受付 定員 ・ RWD エキスパートクラス 50名 ※定員及び総エントリー数を超えた場合は締切りとなります。 エントリー受付期間は、10月4日（日曜日）PM24:00 までになります。 以下アドレスもしくは右記QRコードよりエントリーをお願いします。 エントリーURL：https://ws.formzu.net/dist/S16114135/
-------	---



エントリー用QRコード

イベント参加にあたってのお願いと注意事項

- イベントの模様やレース出場マシンは静止画、動画などで撮影され、印刷物や Web サイトなど、ヨコモ・つくばラジコンパークが関係する各メディアで公開されることがあります。
- お客様の顔写真、エントリー名、都道府県、チーム名は、ヨコモホームページ又は、雑誌等に掲載することがあります。
- 会場で動画や画像を撮影する場合、他の方への迷惑にならないよう十分ご注意ください。またインターネット上で情報発信する際にも十分な注意と配慮をお願い致します。
- 主催者は事故防止に最善の注意をはりますが、事故・盗難・怪我などの損害が生じた場合の責任は負いかねます。
- 会場内で他のお客様の迷惑となる行為をされた方や、スタッフの指示に従っていただけない方は、退場していただく場合もございます。